

脱プラツールの最前線！ PP袋包材を100%紙製へ。紙だけど中身は見えます！

株式会社 吉田印刷所

株式会社 吉田印刷所(本社：新潟県五泉市、代表取締役社長：吉田 泰造)は、「SDGs」「脱プラ」をテーマに、半透明で中身が透けて見える「グラスイン紙」を使用することで100%紙製でありながら内容物の可視化を実現した新しい袋包材、商品名「GLASS PACKシリーズ」を出展します。100%紙製である「GLASS PACK」シリーズは、プラスチック由来であるPP袋製品からの置き換えに最適で、SDGsやプラスチック資源循環促進法（3R+Renewable）に取り組む企業を強力にサポートします。

GLASS PACKはグラスイン紙とクラフト紙（または上質紙）の2枚を貼り合わせて製袋します。4辺すべてが糊留めされた四方袋で、内容物の出し入れはグラスイン側に設けられたスリットから行います（一部例外品あり）。

GLASS PACKシリーズには、クリアファイルを紙化した「グラスファイル」、DM発送などでよく使われるPP袋を紙化した「販促用グラス封筒」などの事務用品シリーズ（既製品）に加え、アパレル製品のインナーラップやショッパーとしての用途、多種多様な製品パッケージとしての用途など、使用目的やクライアントの要望に応じてオーダーメイドする受注生産品シリーズがあります。

－GLASS PACKの特徴やPP包材製品からの置き換えメリット－

- 1、包材の「脱プラ化」に貢献
- 2、SDGsに取り組むことで生まれるブランドイメージの向上
- 3、紙製なので資源ごみとして処理が可能
- 4、中身が見えるので員数確認が可能。DMの場合は開封率が向上
- 5、オリジナルデザインの印刷（名入れ）が可能

すでに、メガバンク、保険、住宅設備、アパレル業など多くのお客様よりお問い合わせを頂いております。ぜひ、当社ブースで実物をお手に取ってご覧ください。



グラスファイル 紹介URL <https://bit.ly/glass-file>
グラス封筒 紹介URL <https://bit.ly/glass-envelope-craft>